利用児（保護者）への聞き取り等の結果

調査の概要

調査対象者	保護者
調査対象者数	36世帯
調査対象期間	平成29年度
調査実施日	平成29年9月
調査方法	利用児（保護者）36世帯に事業所からアンケート用紙を配布し、回答は事業所へ直接返送してもらう。

利用児（保護者）への聞き取り等の結果（概要）

保護者アンケートは36世帯のうち、33世帯が返答されました。回収率は、92%です。

１．環境・体制整備について

≪高評価≫

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか、「はい」100%

④生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか、「はい」94%

②職員の配置数や専門性は適切であるか、「はい」82%「わからない」15%

（ご意見）

・職員配置数がわからない

→児童発達支援事業は、4名の児に対して1名配置。
りんどう学園では、10名の職員を配置しています。

・よく見ていただいている

・どの先生も一人一人を理解し、適切に対応してもらっている

・明るい園舎でみんながあいさつして気持ちが良い

≪今後の取り組み≫

年度初めに「園だより」で職員の自己紹介を行う。その都度新しい職員が配置されたときは、随時「園だより」にて紹介します。また玄関に職員の紹介をしていますのでご覧ください。

２．適切な支援の提供

≪高評価≫

⑤⑦⑧子どもに合った個別支援計画の作成がなされているかまた、固定化しないプログラムであるか、「はい」91%「わからない」4%

⑥児童発達支援ガイドラインで示す支援内容が設定されているか「はい」79%「わからない」21%と、児童発達支援ガイドラインの内容がわからない方が多くいます。

（ご意見）

・連絡帳に記入していて状況が分かりやすい

≪低評価≫

⑨保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか、「はい」70%「いいえ」6%「わからない」15%「どちらともいえない」9%

（ご意見）

・小学校との交流はあっているが、同年代との交流はないように思う

→現在、子ども達の発達状況に応じて、個々に交流を行なっています。

≪今後の取り組み≫

他の園との交流する機会がもてるように活動をしていきます。

３．保護者への説明等

≪高評価≫

⑩⑪運営規程や個別支援計画の説明、個人情報の取扱いに十分に注意されているか、「はい」87%「いいえ」0%「わからない」3%

⑬⑰日頃の子どもたちの様子や課題についての共通理解ができているか、また保護者との意思疎通や情報伝達の配慮はあるか「はい」93%「どちらともいえない」6%

⑮父母会の活動の支援、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援

されているか「はい」91%「わからない」6%「どちらともいえない」3%
（ご意見）
・よく見ていてくれて、丁寧に教えてもらっている
・毎日細かく教えてもらっている
・子どもの健康や発達でいつもと違うとすぐに伝えていただくので、家でも注意してみることができている
・育児に悩んでいると、アドバイスをいただき、その後の経過も見守ってもらえ安心できる

≪低評価≫
⑭定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか、「はい」67%「どちらともいえない」24%「いいえ」3%「わからない」6%
（ご意見）
・担任の先生と直接お話する機会が少ない。時間がない。
→時間がとれず、直接お話できない状況です。

≪今後の取り組み≫
今後年2回程度、各クラスごとに担任とお話する機会を設けていく予定です。

４．非常時等の対応

≪低評価≫
⑳㉑緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等周知・説明されているか。訓練は実施しているか、「はい」75%「わからない」21%と、マニュアルがあるのかや実施されているのかなど把握まではできていないという回答がある
（ご意見）
・特になし

≪今後の取り組み≫
玄関にマニュアル等を設置いたしますので、ご覧ください。

５．満足度

≪高評価≫
㉒子どもは通所を楽しみにしているか、㉓事業所の支援に満足しているかに関しては「はい」93%「どちらともいえない」4%「わからない」3%
（ご意見）
・入園してからの成長ぶりに、たくさん支援していただいたことがわかる
・朝いかないという日もあるが、気持ちが切り替わると楽しみにしている
・母子分離が出来ていないので、判断が難しい
・とてもよく見てくれていて、たくさん褒めてくれることを私もいつも見習いたい
・子どもがのびやかに過ごせているので大変満足
・本人が毎日行きたいと言う
・いろいろ細かく対応してくださっている
・通園してからできなかったこともできるようになり、日に日に成長がみられる
・送迎バスに自分から進んで乗るので楽しいと思っている
・子どもの成長状況に合わせて支援していただき、安心して預けることができる
・話せないのでわかりませんが、バスの中で大泣きすることもあるだろうが、運転手の先生も嫌な顔一つせず、本当にほっとしている。またバスを降りるときもニコニコで楽しめていると思う
・子どもが嬉しそうに行ってくれるのでそれだけで安心できる

≪今後の取り組み≫
平成29年度より実施していますペアレント・トレーニング（保護者向け）やティーチャーズ・トレーニング（職員向け）にあるように子どもの行動に”注目”し”ほめる”という事を念頭において支援していきます。また安心して預けて頂けるように職員一同頑張っていきます。

アンケート記入にご協力いただきありがとうございました。
今後も専門的支援、適切な支援等提供できるようにしていきます。

りんどう学園　　職員一同